

第 2 3 回 薩摩川内市行政改革推進委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 2 5 年 2 月 2 2 日（金） 1 5 : 3 0 ~ 1 7 : 1 5
- 2 開催場所 薩摩川内市役所 6 0 1 会議室
- 3 出席者
- （1）委員 米盛会長、谷崎副会長、笹野委員、四元委員、草留委員、川畑委員、花田委員、齋藤委員、水流委員（9 名出席）
- （2）事務局 企画政策部長、行政改革推進課長、同課長代理、同課行政改革グループ員 1 名
- （3）傍聴者 なし

4 会 次 第

- （1）開会
- （2）会長あいさつ
- （3）報告

【報告】平成 2 4 年度事務事業外部評価の平成 2 5 年度当初予算編成への反映状況について

- （4）その他 財政運営プログラムについて
- （5）閉会

5 資 料 別添のとおり

6 概 要

平成 2 4 年度事務事業外部評価の平成 2 5 年度当初予算編成への反映状況について事務局が報告を行った。

また、薩摩川内市財政運営プログラムの概要について、財政課が説明を行った。

7 会 議 録

- ・ 【報告】平成 2 4 年度事務事業外部評価の平成 2 5 年度当初予算編成への反映状況について

会 長	それでは、事務局の説明をお願いします。
事 務 局	（資料に基づき説明） 外部評価を実施した 2 4 事務事業について、平成 2 4 年度当初予算額は、5 5 3, 5 4 3 千円、平成 2 5 年度当初予算の計上額は、5 5 4, 9 4 3 千円となった。1, 4 0 0 千円の増額である。うち、事務事業の見直しによるものは、1 0, 1 0 6 千の減額、その他の要因に基づくものが 1 1, 5 0 6 千円の増額となっている。
会 長	事務事業の見直しにより減額が行われたものの、その他の要因による増額で、ちょうど相殺されているような形である。
委 員	3 ページの一般廃棄物及び資源ごみ収集業務事業について質問である。平成 2 5 年度から入来・祁答院地域のごみを川内クリーンセンターで処理するとなると、収集ごみの運搬距離が長くなり、新たな必要経費も発生すると思う。 その他の要因による 3 3, 6 0 6 千円の減額は、さつま町へのごみ処理業務に係る委託料の廃止分なのか、それとも、運搬料の増額等も含めた総体的な減額内容であると考えてよいのか。
事 務 局	平成 2 5 年度から入来・祁答院地域のごみを川内クリーンセンターで処理することによる増額分と減額分の差し引き額である。 また、同地域のし尿についても同様に本市で処理することとなっている。
委 員	6 ページの観光・特産品・定住・セールス事業について質問である。販路拡大推進事業の業務委託のため、約 3 0, 0 0 0 千円がその他の要因として増額されている。この内容について、教えてほしい。
委 員	これは、どこへの委託を予定しているのか。旅行代理店などを想定しているのか。
事 務 局	4 月に発足予定の株式会社薩摩川内観光物産協会を委託先として予定している。大手の百貨店等でのブース設置・PR・検証等による販路拡大を予定している。また、最終的には、収益を拡大し自立していけるような形を想定している。 薩摩川内市として、新会社へ出資をするものの詳しい作業プログラムは、設立後に発起人や取締役等で作成する経営計画を待つ必要がある。
委 員	株式会社ということだが、市が出資するのか。

事 務 局	これまでであった特定非営利活動法人薩摩川内市観光協会と薩摩川内市特産品協会が株式会社という形で一つになる。2つの協会は解散予定である。本市から新会社へ2,000千円の出資を予定している。川内商工会議所と薩摩川内市商工会も出資を予定しており、合計4,000千円の出資を受けてスタートする予定である。設立当初は、運営補助金等も必要だと考えられるが、最終的には自ら収益を生み出し、それを観光振興に還元し、さらなる観光の発展に寄与する株式会社となることを期待している。
委 員	3点だけ意見を述べさせてください。 まずは1点目である。百貨店にこだわっているようだが、百貨店は以前と比べて厳しい経営環境になっているのかなと思う。一方、コンビニエンス業界は伸びてきている。全国津々浦々にあり、利用者も多い。コンビニエンス業界も利用すれば、効果的な情報発信ができると思う。 2点目は、市民全体で観光振興を盛り上げていきたいということ。市民への周知を徹底してほしい。家族・親戚の里帰りや、郷土出身者などもうまく活用してほしい。 3点目は、結果を出すということ。行政が関わることによって手法や考え方に甘えが出てはいけな。むしろ、市民の税金を使っている以上、失敗は許されない。背水の陣で、臨んでもらいたい。銭単位の経営感覚が必要である。
事 務 局	われわれも同様の考え方である。委員の意見は、きちんと会社に伝えていく。市の方から、暫定的に人的・財政的支援をしていくことは、あると思うが、最終的には自立していただく。
会 長	この約30,000千円の出資は、この事務事業に含むべき内容なのか。別の事務事業ととらえることもできると思うがどうか。
事 務 局	これまでの経緯や予算上の位置づけから同じ事務事業とした。ただし、新規の内容に取り組むことによる増額であるため、内訳をつけさせていただいた。
会 長	既存の事務事業を評価するわけだから、新規の内容は含むことがない方がよいのかなと思う。今後も事務事業のとらえ方・考え方は精査してほしい。
事 務 局	委員の皆様によりわかりやすいような設定を行っていききたい。

・ 薩摩川内市財政運営プログラムの概要について

会 長	「広報さつまさんだ」の2月10日号に掲載されている内容と理解しているが間違いないか。
財 政 課	そのとおりである。4回にわたる掲載を予定しており、第1回目の記事が掲載された広報紙が、委員の皆さんのお宅に届いていると思う。
会 長	それでは、説明をお願いする。
財 政 課	(資料に基づき説明)
会 長	市税の目標値について、公にする必要はないと思うが、市役所内部で数値は持っているのか。企業誘致等の手法や、それぞれの目標数値を設定しなければ、市税の確保も増加も取り組みを行うことはできないと思う。イギリスでは、過去に「ゆりかごから墓場まで」といわれたが、今は、いかに扶助費を抑えるか苦心している。 薩摩川内市は、新たな取り組みとして、移動販売車が買い物不便地域22自治区・33ヶ所の巡回を行うとニュースで知った。市税の確保が難しい中で、この事務事業を行うにあたり、どれだけの検証を行ったのか。公平な立場でいろいろと精査していけば、市の経費を削減できる余地はまだあると思う。
財 政 課	このプログラムができるまでは、市政運営に関してここまで踏み込んだものはなかった。8年後の予算規模や職員数まで記載している。 成長戦略については、当然、市税へ反映状況は求められるだろうし、多少の経費や時間がかかっても把握・公表していかなければならないと認識している。 このことは、議会においても、ご指摘をいただいている。企業誘致や観光振興等の取り組みとその結果による税収への反映状況が、直接、計算できればよいが、難しいのが現状である。たとえば、観光宿泊数などの数値を利用しながら、目標設定を行っていく方法がある。 これからも市のホームページで進捗状況を情報提供しながら、プログラムに取り組んでいきたいと考えている。